

議会デジタル化 推進事業

議会のペーパーレス化 を推進しています

議会のICT化についてはペーパーレス化を目的にタブレット端末を今年度に市当局と同時に導入することとし、準備を進めてきました。

タブレット端末を活用することで書類のペーパーレス化による文書保存・管理及び議会運営の効率化、議会機能の充実・向上、議員活動の活性化のほか環境負荷の低減などが期待されます。

また、災害時などは災害対策行動の実行にタブレット端末を活用し、有事の際はリモートによる会議の開催なども可能となります。ICTの活用によりこれからの議会は大きく変わっていきます。



議会で使用するタブレット端末

議会史の編さん

市議会50年を節目に議会史を編さんします

昭和47年4月に鹿角市が誕生し、今年で4月で市制50年という記念すべき節目を迎えますが、鹿角市議会としても共に歩んだ50年となります。

議会史については、平成4年に「20年のあゆみ」が発刊されていますが、その後の令和

4年3月までの30年間の軌跡と議決機関としての活動を広く周知するとともに、鹿角市議会がこれまでの「あゆみ」を振り返り、これからの「まちづくり」を進める上で貴重な史料として編さんをしていきます。

議会史には、時代背景とともに議会として大きな決断が必要とされた場面や、歴代正副議長をはじめとした各種名簿一覧、鹿角市議会と鹿角市の動きなどをまとめた年表などの掲載を予定しています。



平成4年に発刊した「20年のあゆみ」

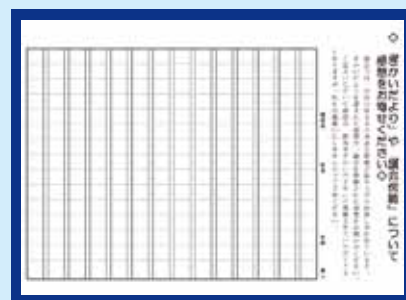
『ぎかいだより』や『議会傍聴』に関する感想をお寄せください！

市議会では、身近で市民の皆さまが手に取りやすい広報紙を目指しています。
読者の皆さまの率直な感想やご意見をお寄せください。

こちらへお寄せください

✉(メール) gikai@city.kazuno.lg.jp

☎(FAX) 0186-30-1133



編集後記

今期より議会広報委員を務めさせていただいておりますが、市民の皆さまに議会の内容や議員の活動を伝えることはとても重要で、この「ぎかいだより」の編集には大変責任を感じているところです。

新型コロナウイルスが確認されてから早2年が経ち医療体制やワクチンの充足により落ち着きを見せてはいますが、変異ウイルスの発生などで事態は日々目まぐるしく変化しています。でも、こんな時だからこそ、今まで見えていなかったものが見えるのではないのでしょうか。視点・意識を変え、このコロナ禍を乗り越えていきましょう。
新年がより良い年になりますようお祈り申し上げます。
(湯瀬弘充)

議会広報委員会

委員長 金澤 大輔
副委員長 成田 哲男
委員 児玉 悦朗
湯瀬 誠喜
湯瀬 弘充